

指定管理者評価シート

R 元
(湊しらとり保育園)

I 適切な管理運営の確保

1 施設の設置目的、基本方針等

施設の設置目的及び管理の基本方針の達成に向けた取組がなされているか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域福祉の推進を図るための施設として、0才～5才までの児童を保育し、湊地区の自然の中で健全な心身の発達ができるよう努めている。 ・ 基本方針については、入園時において説明資料を配布し、周知している。 ・ 湊住民、湊に勤務している方のお子様を対象に平等に利用して頂いている。また、里帰り出産による短期利用もお受けしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の設置目的の理解度 ・ 施設の設置目的の達成度 ・ 基本方針の明文化 ・ 基本方針の周知状況 ・ 平等利用の確保
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の設置目的は十分理解され、地域の児童福祉の増進を図る目的は達成されている。 ○管理の基本方針は職員に十分周知され、管理運営業務が行われている。 ○入園を希望する地域の児童はもとより、里帰り出産等にも対応しており、設置目的に適う平等利用が確保されている。 	

2 適切な管理の履行

開館時間、個人情報の管理、定期報告等は、仕様どおり遵守されているか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育時間は、常に厳守しており、行事における時間変更は事前に利用者へ周知し理解を深めている。 ・ 個人情報については、細心の注意を払い、施錠できる書庫等に保管するなど、適切な管理に努めている。 ・ 定期報告も適切に行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 供用時間、開館日の遵守 ・ 供用時間等を変更した際の利用者への周知、市への承認 ・ 個人情報の適切な管理 ・ 適切な定期報告

指定管理者評価シート

R 元
(湊しらとり保育園)

	最終評価	所見	
	A	<ul style="list-style-type: none"> ○条例に基づいた開園日及び保育時間を遵守し、変更あるときは事前に市と協議し、承認を得た上で保護者に周知している。 ○個人情報施錠できるキャビネットに保管し、適切に管理されている。 ○定期報告は、遅滞なく適切に行われている。 	
3 職員の状況			
職員の勤務形態、人員体制は適切か、また、職員による利用者への接遇は良好か。			
	自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
	A	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢別に応じた人員体制と保育時間に伴った勤務体制を行っている。 ・利用者とは、送迎の際に話しやすい雰囲気作りを心がけ連絡帳などを活用し、保護者と綿密にコミュニケーションをとり、信頼関係が築けるよう努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画に沿った人員配置、役割分担 ・超過勤務の有無 ・職員の接遇、服装
	最終評価	所見	
	A	<ul style="list-style-type: none"> ○正規職員を5名、臨時職員を5名配置し、シフト表により、年齢毎に適正な人員配置を管理している。 ○動きやすく清潔に保持された保育にふさわしい服装となっている。 ○保護者との良好なコミュニケーション構築のため、送迎の際の話しやすい雰囲気づくりに努めるなど接遇は良好である。 	
II 利用者サービスの維持向上			
1 利用状況			
利用の実績、施設の稼働率に向上が見られるか。あるいは減少した場合は合理的な理由があるか。			

指定管理者評価シート

R 元
(湊しらとり保育園)

	自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
	A	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に信頼される保育園の運営管理に努めた結果、登録児童数は55名となる。 令和元年度は、湊しらとり保育園定員数による稼働率は、66.8%となった。尚、年間を通して、土曜日の園児利用数は、地域性や保護者の休日もあり、2人～6人の利用だったため、全体の稼働率が低い要因となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 ・稼働率
	最終評価	所見	
	A	<ul style="list-style-type: none"> ○前年度より延出席人数は減少しているが、途中退所を含めた延べ登録園児数は55名と、昨年と同人数となっている。 ○定員×開所日数に対する稼働率は、土曜日の保育利用率が低いことに起因しており、平日の稼働率は高い。 	
2 サービス内容の向上			
利用者サービスの向上のための取組を行っているか。			
	自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
	A	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月「園だより」を配布し、行事開催等の案内については、湊地区にも周知した。 ・施設見学には快く対応し、湊小学校や湊中学校との交流も行っている。 ・地域の行事や集まりなど職員も出席し地域とのコミュニケーションをとり、信頼関係を築いているよう行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・受付窓口（掲示板等）の状況 ・利便性向上の取組 ・見学への対応 ・電話対応 ・提案内容の履行の状況 ・利用者サービス向上のための柔軟な供用の実施
	最終評価	所見	
	A	<ul style="list-style-type: none"> ○施設だよりを保護者だけでなく、地区住民にも行事案内を周知し、地区行事参加や育児相談などを行い、地域に開かれた保育所の取組を行っている。 ○連絡帳や送迎の際に園での児童の様子を知らせ、保護者への保育支援を行っている。 	
3 利用者からの意見抽出、苦情等の処理			
利用者が意見を述べやすい環境を整備しているか、また速やかに対応できる体制を整備しているか。			

指定管理者評価シート

R 元
(湊しらとり保育園)

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> 園内に掲示板や意見箱を設置し、利用者からの意見をいただいている。 利用者の意見や要望等については苦情解決委員会の設置により速やかに対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> 意見受付窓口等の設置 意見、苦情等の記録 苦情等への対応状況
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> ○会津若松市社会福祉協議会の事務所に苦情に対応するための体制が整備されており、施設内に連絡先を掲示している。 ○意見箱を園内に設置し、利用者の意見対応に勤めている。 	
4 広報、PR活動 積極的な広報、PR活動を行っているか。また、その内容は適切か。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園のチラシや園児募集のポスターを作成し、園や地域に掲示して頂いている。 ・社会福祉協議会のホームページに湊しらとり保育園のページを設け、園の方針や活動内容の周知を図っている。また、フェイスブックを活用し活動の様子を周知している。 ・湊公民館の各種団体情報交換会に参加し、各種団体等の事業計画に保育園の年間行事についても情報提供を行い、湊地区全戸に配布し周知している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌、PR誌等の作成 ・チラシ等の作成 ・ホームページによるPR ・情報提供のパンフレット
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> ○園の保育理念や保育方針・目標を明示したチラシや入所案内を作成し、公民館や近隣のコンビニなどで多くの人の目に触れるようPRに努めているほか、活動内容のホームページでの公開や、SNSを活用した広報も行っている。 ○地区行事等に参加し、保育園の広報を行っている。 	

指定管理者評価シート

R 元
(湊しらとり保育園)

5 自主事業の実施状況		
計画した事業が適切に実施されているか。また、内容は効果的なものであったか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動会やお遊戯会など地域の皆様や保護者の皆様に参加していただき、喜ばれている。 ・ 事業行事の内容について、職員間で話し合いを行い、利用者のニーズや要望を反映できるよう心がけている。 ・ 施設訪問を行い利用者である高齢者の皆様に喜ばれている。(特別養護老人ホーム絆・(株)田中介護センターみなと・デイサービスセンター湊) ・ 地域の行事にも積極的に参加している。(敬老会、湊町文化祭など) ・ 英語教室を4・5歳児対象に年間16回行い、幼児期より英語に親しむことができたことと喜ばれている。 ・ 食育活動の一環として地元の野菜を使った給食を提供し利用者に喜ばれている。また、花や野菜を育てることで食に興味をもち、食の大切さと感謝の気持ちが見られるようになったことと喜ばれている。 ・ 親子教室を開催し「食育」「ヒップホップ教室など、親子で楽しい時間を過ごせたと喜ばれている。 ・ 園児の体力向上のため、毎日の体操と年齢別の体力づくりを行ってきたため、少しずつ体力が付いてきている。 ・ かたりべの会に依頼し、月一回、方言による民話を行い、興味をもって楽しんで聞いていると喜ばれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画事業の実施の有無 ・ 事業の効果 ・ ニーズの把握、反映 ・ 事業の改善の取組

指定管理者評価シート

R 元
(湊しらとり保育園)

	最終評価	<p style="text-align: center;">所見</p> <p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地区の行事への参加、湊小学校との交流、老人福祉施設訪問・祖父母参観など地域内の世代間交流を積極的に行っている。 ○敷地内の菜園で野菜を育て、外遊びの際に手入れや収穫を行うなど、農作物への興味と食への感謝の心が育まれている。 ○国際交流協会に講師を依頼し、別途費用を徴収せずに4・5歳児を対象とした英語教室を行ったり、方言による民話を月1回聞かせるなど、保育内容の充実に努めている。 	
III 維持管理			
<p>1 施設、備品等の適切な維持管理</p> <p>施設、備品等が適切に管理され、良好な状態に保たれているか。</p>			
	自己評価	<p style="text-align: center;">指定管理者コメント</p> <p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門業者による施設設備の保守点検を実施（冷暖房設備保守点検・融雪設備保守点検・消防設備保守点検など） ・屋根については融雪により赤錆が目立つので、業者が屋根の洗浄を行うとともに、市と協議して修繕に努めていく。また、屋根の軒下部分の劣化の修理、フェンスの塗装の修繕を実施した。 ・備品については、職員により日常点検管理を適切に行い、維持管理に努めている。 ・施設において修繕等が必要な場合、随時適切に対応している。尚、備品も同様に対応している。 	<p style="text-align: center;">評価の指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の保守点検の実施の有無 ・施設の損傷の有無 ・備品台帳の整備状況 ・備品の損傷の有無 ・施設、備品の修繕の実施状況
	最終評価	<p style="text-align: center;">所見</p> <p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> ○専門業者の保守点検だけでなく、職員による日常点検も適切に実施されている。 ○修繕の必要な箇所については、その都度市へ報告、協議を行っており、昨年度は「軒天井改修工事」や「デッキ手摺塗装工事」を行った。 	
<p>2 清掃業務</p> <p>清掃が適切に行われ、利用者が快適に利用できる環境が維持されているか。</p>			

指定管理者評価シート

R 元
(湊しらとり保育園)

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内外の設備・用具等の清掃、床の消毒、安全管理及び自主点検を実施している。 ・園児及び職員の清潔保持に努めている。 ・園庭の草刈りを実施している。また、保護者会と共に園庭の草むしりと清掃を年3回行っている。 ・駐車場の除雪は、融雪ホースを新たに設置したり業者に依頼し除雪を行うなど送迎時の安全確保に努めている。 ・年間計画に基づき、床（ワックスがけ）、ガラス清掃、高所部分除塵作業などは専門業者に委託し定期的に実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃業務の実施状況 ・消耗品の補充 ・除草等の状況 ・庭園等の整備状況
最終評価	所見	
A	<p>○専門的な対応が必要な清掃・除雪業務等は業者に委託し、通常の清掃・整備や園庭の除草等は職員や保護者の協力のもと対応するなど適切に実施されている。</p>	
<p>3 施設の安全性の確保</p> <p>利用者にとって安心、安全な環境が維持されているか。また、事故、災害発生時の危機管理体制は適切に構築されているか。</p>		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルを作成し、職員全員に周知している。また、施設安全チェックリストにより、点検を毎日実施している。 ・非常時の対応として緊急連絡網を整備し、職員の役割を明確にして児童の安全確保に努めている。 ・避難訓練は、毎月実施している。 ・消防署の講習を受け応急手当推進事業所の認定を受けている。 ・緊急時に対応するため湊駐在所・公民館・学校と密に連携を取りあっている。 ・会津若松市による土砂災害警戒区域に該当する為、土砂災害に関する避難確保計画を作成し、土砂災害を予想した避難訓練を実施している。 ・湊駐在所やこども保育課より熊出没の連絡が入った場合は、速やかに保護者への周知している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・警備体制の整備 ・巡回等の実施状況 ・鍵の保管状況 ・施錠の体制 ・非常時対応マニュアルの整備 ・非常時連絡体制の整備、周知 ・利用者への注意喚起 ・研修、訓練の実施状況

指定管理者評価シート

R 元
(湊しらとり保育園)

	最終評価	所見	
	A	<ul style="list-style-type: none"> ○危機管理マニュアル、施設安全チェックリスト、緊急連絡網を整備し、職員全員に周知し活用している。 ○毎月の避難訓練では、火災、地震、水難、土砂災害、不審者対応など様々な想定で行う工夫がされており、今後も児童安全確保のため継続されたい。 	
IV 収支の状況			
1 財務状況			
管理運営にあたり、適切な経理を行っているか。また、財務状況に問題は無いかな。			
自己評価	指定管理者コメント		評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> ・経費の支払い及び保育料の受入については、法人、事務局担当者が本会の経理規程に基づき適切な経理事務を行っている。 ・通帳・印鑑は、法人、事務局内において別々に保管をしている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・経理書類等の整備状況 ・経理担当の設置の有無 ・伝票の保管状況 ・通帳、印鑑の保管状況 ・不明瞭な支出の有無
最終評価	所見		
A	<ul style="list-style-type: none"> ○通帳、印鑑は、会津若松市社会福祉協議会の事務所で適切に管理されている。 ○事務所に経理担当者を設置し、伝票は年度ごとに保管されている。 ○会津若松市社会福祉協議会として市の監査を受けている。 ○支出について、土曜日の利用者減少により土曜日における給食提供がなくなったことにより給食費が減額となっている。 ○省エネや暖冬のため積雪量が少なく、光熱水費が減額となり、単年度での収支はプラスとなった。 		<ul style="list-style-type: none"> ・予算、決算の乖離 ・外部監査の実施 ・収支のバランス

指定管理者評価シート

R 元
(湊しらとり保育園)

2 利用料金の収入実績

収入の実績は伸びがみられるか。また、収入確保の方策は適切か。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> PR、勧誘活動を強化し、保育料収入増を図った。 保育料集金に関し、未収金、未納金が無いように管理している。 	<ul style="list-style-type: none"> 収入実績 収入の伸び率 収入確保に向けた取組
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> 延出席人数は減少したものの、昨年度より0～1歳児の人数が増加したため、保育料収入は、若干増加した。保育料の未納は発生しておらず、適切に徴収されている。 	

3 経費の節減

適切な経費の節減に向けた取組が行われたか。また、効果が現れているか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> 経費の節減については、日々工夫や用紙等の再利用を含めて取組を行っている。 利用者の健康や安全確保に支障をきたさない範囲で、節約を意識し、電力契約の見直し等、省エネに取り組んでいる。 給食業務については、複数年契約による手数料の圧縮に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 取組の有無 取組の効果
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> 光熱水費については、暖冬や電気料金契約の変更、日々の省エネの結果、5年連続で削減されている。(昨年より22.6%の減) 給食費・消耗品費についても減少傾向である。 今後も保育に支障をきたさない範囲で、引き続き経費削減に努められたい。 	

V その他

1 市、関係機関及び地域との連携等

市、関係機関、地域との連携体制が適切に構築されているか。また、その他前記までの評価に合致しなかった取組について評価を行う。

指定管理者評価シート

R 元
(湊しらとり保育園)

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の公民館及び学校・施設との交流をはかり、各種行事に参加し、よい連携体制を構築することができた。 ・「湊まちづくりネットワーク」や民生委員会にも参加し湊地区の課題解決に向けて一緒に協力をしてきた。 ・市の事業である「乳児家庭全戸訪問事業」を受託し、地域の子育て支援にも寄与している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・その他 ・特記事項
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の各施設、団体と良好な連携体制が構築されており、今後も維持継続されたい。 ○「乳児家庭全戸訪問事業」を受託し、地域の児童福祉の増進に寄与した。 	

VI 総合評価

1 総合評価

指定管理者として適切な管理運営を行っており、利用者サービスの向上や効率化が十分に図られているか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や保護者のニーズにその都度、速やかに対応できるように努めている。 ・施設の目的である児童福祉の向上に努められるよう、また、家庭や地域との交流を深めて、地域の福祉の向上に貢献できるよう日頃から心がけ、今後も指定管理者として適切な運営を行っていきたいと考えている。 	
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> ○途中入所受入れ、里帰り出産の短期預かりなどの地域のニーズに対応している。 ○点検・清掃・修繕などの施設管理を適切に行い、児童が過ごしやすい保育環境を維持している。 ○自己評価を実施し、職員会議にて運営や保育内容の改善を図っている。今後も、さらなる保育の質の向上に努められたい。 	

指定管理者評価シート

R 元
(湊しらとり保育園)

総合評価の算定方法

① I から V までの各項目の最終評価を、次の基準により点数化します。

S ランク = 4 点 A ランク = 2 点 B ランク = 0 点 C ランク = - 2 点

例 (X 財団) S が 4 項目、A が 10 項目、B が 1 項目、C が 0 項目の場合、得点は 36 点

(Y 社) S が 1 項目、A が 7 項目、B が 3 項目、C が 4 項目の場合、得点は 10 点

② 次に平均点を算出します。

例 (X 財団) 得点 36 点 / 評価項目 15 項目 = 平均 2.4 点

(Y 社) 得点 10 点 / 評価項目 15 項目 = 平均 0.67 点

③ ②の平均点に応じ、次の区分により総合評価のランク付けを行います。

S ランク 平均点 \geq 3 点 (ただし、C ランクが 1 項目でもある場合は A ランクとする。)

A ランク 3 点 $>$ 平均点 \geq 1.3 点

B ランク 1.3 点 $>$ 平均点 \geq 0 点

C ランク 0 点 $>$ 平均点

例 (X 財団) 総合評価 A ランク

(Y 社) 総合評価 B ランク